



平成13年12月10日  
日本原子力発電株式会社

### 東海第二発電所の出力低下について

当社、東海第二発電所（沸騰水型軽水炉、電気出力110万キロワット）は、定格出力で運転中のところ、本日16時24分頃、タービン駆動原子炉給水ポンプ（A）の封水出口配管よりシール水の漏えいが認められたため、補修作業のためにタービン駆動原子炉給水ポンプ（A）から電動駆動原子炉給水ポンプ（A、B）への切替えを実施していたところ、原子炉水位の低下により、発電機出力が約71万5千キロワットに低下しました。

原因については、現在調査中です。

なお、本事象による外部への放射能の影響はありません。

以上

---

（経済産業省によるINESの暫定評価尺度）

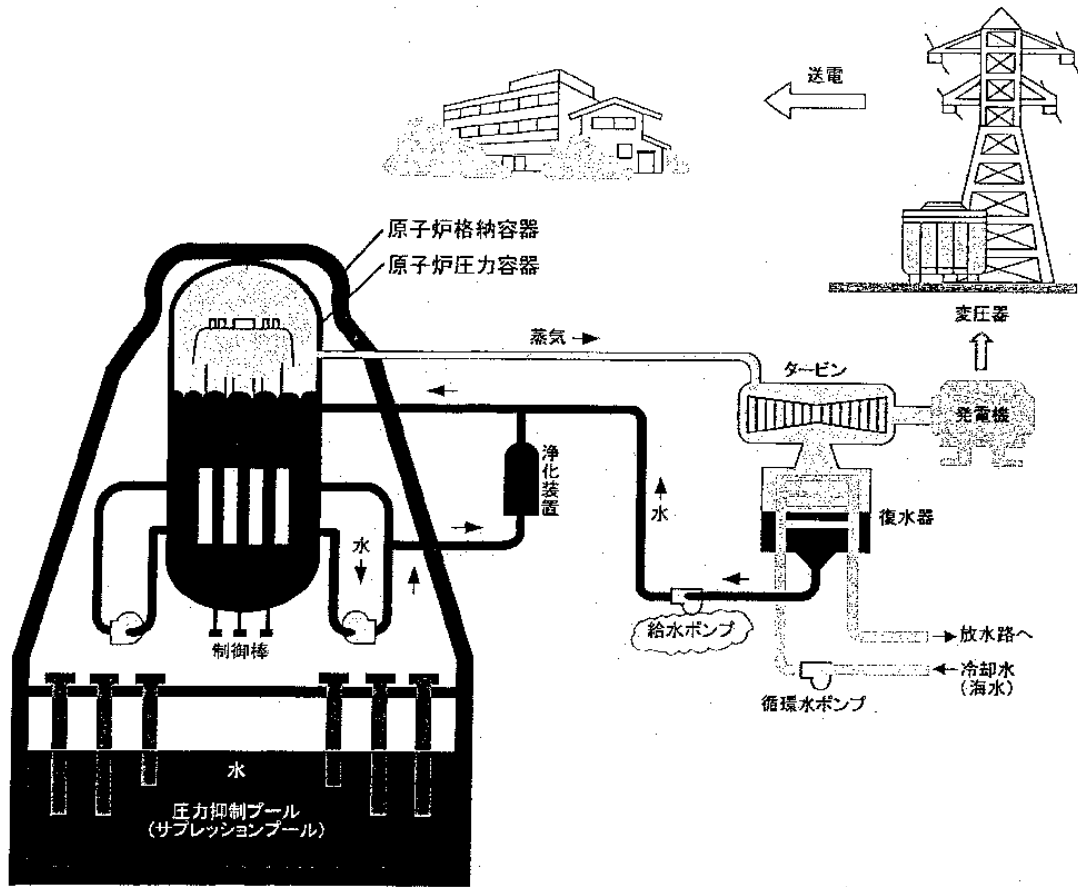
基準1	基準2	基準3	評価レベル
—	—	0—	0—

---

添付資料1 東海第二発電所 主要系統概略

添付資料2 東海第二発電所 系統概要図

### 東海第二発電所 主要系統概略



東海第二発電所 系統概要図

